

2020.3.20 ドラフト

Title: [グローバルガバナンス推進委員会] 国際連帯税についての議論がなされる(11/3/2020)

Subtitle: 横浜市立大学の上村雄彦教授が議長となり国際社会の貧困や人道そして環境、保健問題を克服するためにどのような国際連帯税が適当であるか議論された。参加者には、元文科大臣で世界連邦国会委員会事務局長の中川正春議員、元内閣府大臣で自民党の左藤章衆議院議員、立憲民主党の桜井周衆議院議員、国民民主党の浅野哲議員と元農林副大臣の篠原孝議員が参加した。



NHK

コロナ感染の拡大に伴い、多くの国々での人々の安定した生活と生命に危機をもたらすようになってきた。この危機を乗り越えるために、日本、中国、米国、欧州などで資金的に余裕のある国々では対策費として巨額が資金を活用することになった。一方、世界的な富の格差が増すなか、貧困、気象変動や紛争により、多くの国々で生じている巨額な資金不足を補う必要がある。このような状況で、自由民主党の河野太郎氏は外務大臣であった時に、資金ギャップを埋める手段として国際連帯税を挙げた。グローバルガバナンス推進委員会では、2020年3月11日に国際連帯税と取り上げて議論した。

この会議には、自由民主党からは元内閣府副大臣/元衆議院安全保障委員会委員長の左藤章議員、立憲民主党からは元文科大臣で世界連邦国会委員会事務局長の中川正春議員と元農林副大臣の篠原孝議員、元JBIC 職員の桜井周衆議院議員、そして国民民主党からは大畠章宏前世界連邦国会委員会事務局長後継者である浅野哲衆議院議員が参加された。



左藤章衆議院議員・元内閣府副大臣 中川正春衆議院議員・元文科大臣



篠原孝衆議院議員・元農水副大臣

立憲民主党・桜井周衆議院議員



国民民主党・浅野哲衆議院議員

国際連帯税分科会の議長として上村雄彦（横浜市立大学教授）、委員として 田中徹二（外務省 SDGs 資金達成有識者懇委員・グローバル連帯税フォーラム代表）と 望月爾（立命館大学教授）が参加した。

上村雄彦教授は富の格差と紛争が負の相乗効果を産んでおり、コロナ感染の拡大に伴い、地球規模課題が人類の生存の危機と同意語になってきていることを示唆した。そして、この危機を乗り越えるためには、巨額の資金が必要にあると述べた。その額は途上国だけで年間 400 兆円とも試算されているが、先進国からの ODA の総額は 17 兆円程度であり、中国など新興国による開発支援金や途上国内部での資金の動員額や、外国からの民間資金の導入などの資金をすべて含めても 280 兆円が不足するので、この不足資源を創出するには、グローバル・タックスが必要であるとの見解を示した。

この資金不足を補うために、国境を越えた革新的な課税を国際連帯税として理論を深めていくことを提唱した。具体的には、航空券連帯税、グローバル通貨取引税どの税を取り上げか、ヨーロッパが進めている金融取引税やデジタル連帯税などどの税があるが、それと同時にグローバルガバナンスへの世界連邦政府構想の一環として扱うかを決める必要があると述べた。



議長・上村雄彦横浜市立大教授



座長・長谷川祐弘元国連事務総長特別代表



田中徹 外務省 SDGs 資金達成有識者懇談会委員 望月爾立 命館大学教授(税法専攻)

他分科会等有識者等の陪席者として、井上健氏（JICA シニアアドバイザー、元国連民主化ガバナンス部長）、猪子恒（日本宗教連盟理事）、佐藤美央（国際移住機関駐日代表）、宮越太郎（国連 UNHCR 協会）今川昌之（武田薬品グループ 統括部長）、田辺圭一（東海大学教授 元国連 PKO ミッションオフィサー）近廣昌志（愛媛大学准教授 国際金融論専攻）、嘉成道夫（市民社会・グローバル連帯税フォーラム会員）が参加した。



井上健 JICA シニアアドバイザー

猪子恒 日本宗教連盟理事



今川昌之武田薬品グループ統括部長



田辺圭一東海大学教授 元国連 PKO オフィサー



佐藤美央国際移住機関駐日代表



近廣昌志愛媛大学准教授(国際金融論専攻)

政府・外務省からは桑原進外務省国際協力局審議官 NGO 担当大使と田中英徳外務省国際協力局地球規模課題総括官組織主査が出席した。



田中英徳外務省国際協力局主査



桑原進外務省国際協力局審議官大使



事務局長・谷本真邦世界連邦国会委員会次長

参加者リスト

<<グローバルガバナンス推進委員会>>

座長 長谷川祐弘 (元国連事務総長特別代表)

谷本真邦 (グローバルガバナンス推進委員会事務局長)

<国際連帯税分科会>

議長 上村雄彦（横浜市立大学教授）

委員 田中徹二（外務省 SDGs 資金達成有識者懇談会委員・グローバル連帯税フォーラム代表）

委員 望月爾（立命館大学教授）

<他分科会等有識者等陪席者>

井上健氏（JICA シニアアドバイザー、元国連民主化ガバナンス部長）

猪子恒（日本宗教連盟理事）

佐藤美央（国際移住機関駐日代表）

宮越太郎（国連 UNHCR 協会）

今川昌之（武田薬品グループ 統括部長）

田辺圭一（東海大学教授 元国連 PKO ミッションオフィサー）

近廣昌志（愛媛大学准教授 国際金融論専攻）

嘉成道夫（市民社会・グローバル連帯税フォーラム会員）

<<国会関係=諮問側>>

<議員本人出席>

自由民主党・衆 左藤章議員・元内閣府副大臣/元衆議院安全保障委員会委員長

立憲民主党・衆 桜井周議員・元 JBIC 職員

中川正春議員・元文科大臣（世界連邦国会委員会事務局長）

国民民主党・衆 浅野哲議員（大島章宏前世界連邦国会委員会事務局長後継者）

篠原孝議員・元農林副大臣

<代理出席>

自由民主党・衆 井上信治議員、西村康稔議員、山口泰明議員

参 猪口邦子議員

立憲民主党・衆 佐々木隆博議員、道下大樹議員

参 石橋通宏議員

公明党・衆 佐藤英道議員

無所属・衆 笠浩史議員

<<政府>>

桑原進（外務省国際協力局審議官 NGO 担当大使）

田中英徳（外務省国際協力局地球規模課題総括官組織主査）

<<事務局>>

塩浜修（世界連邦運動協会理事）

山内建人（世界連邦ユースフォーラムインターン・上智大学学生）

渡辺優紀（世界連邦ユースフォーラムインターン・早稲田大学学生）

佐竹未羽（世界連邦ユースフォーラムインターン・高校生）